

# ★キラリ治田★

## 学校教育目標 「ふるさと治田」に学ぶ 心ゆたかな子ども

4月4日 **平成31年度入学式** 49名の新入生を迎えました。  
全校335名でスタートしました。



学校の近くの田の畔に菜の花が咲いていました

入学式を前に少し冷え込みが厳しくなり、春はまだかなと思わせる陽気が続きました。そんな時に、可憐に咲く菜の花に出会いました。「ふるさと治田」には、やっぱり春がやってきていました。この地の、ひと・もの・こととの出会いを通して、心豊かな治田っ子の育成に努めて参りたいと思います。**平成31年度転入職員**は、吉池光則（上田市立丸子北中より）、金子聡美（稲荷山養護学校より）、大竹凌（栄村立栄中より）、滝沢紀子（千曲市立東小より）、天田藤雄（千曲市立屋代小より）の5名です。よろしくお願いいたします。



入学式はご来賓の皆様にご臨席いただき、盛大に行うことができました。子どもは地域の宝とも言われます。皆様に見守られている存在であることをあらためて実感いたしました。校歌の一節である、世界に二つとない自分の「大事な命」を「磨いていく」こと、転ぶことも恐れず、成長を妨げない大人の側の自覚についてお話をしました。その後、入学記念写真撮影を行いました。緊張した面持ちで写っているかもしれません。



入学式が行われた午後には一学期始業式が行われました。2年、3年、6年の代表児童が新しい学期の始まりに決意したこと、目標などを堂々と発表してくれました。水泳での泳力のこと、該当学年で習う漢字のこと、新しく始まる理科学習のこと、課外活動で取り組んでいる鼓笛隊のこと等、頑張りたいことを具体的に語り、今よりももっと良くなりたいという気持ちが伝わってきました。向上しようとする気持ち、学ぼうとする気持ちを大切にしてほしいです。そしてその学びは学校の教室内に留まらず、学校を取り巻く「ふるさと治田」で、感性に磨きをかけ、生きて働く知識を身に付けてほしいと願っています。学校は集団で生活し学習を進め、教え合い、分かり合う場です。玄関前に設置されている石像に刻まれた「**友愛**」の言葉を紹介し、この言葉の意味をこれからの学校生活全般で考え、大切にしていってほしいと思います。

- 始まりの月。入学・進級に伴う環境の変化に順応しようと頑張った子どもたちでした。給食開始(4/5)、生活習慣学習オリエンテーション(4/9)、避難訓練(4/15)、児童の登下校の安全を見守ってくださる「守り隊紹介式」(4/17)、児童会主催の「一年生を迎える会」(4/24 予定)、交通安全教室(4/25 予定)等が開催され、安心安全を第一として、充実した学校生活を送るための約束事が確認されました。一年生を迎える会では6年生手作りのおもちゃが1年生にプレゼントされるらしいです。ひ・み・つ。
- 新年度の始まりにあたり、15日には「避難訓練」を行いました。基本となる避難経路の確認、防護組織の確認点呼、職員による初期消火訓練など、千曲坂城消防本部指導の下で行いました。災害は忘れたころにやってくる。キーワード:「おはしも」、「命はひとつ」
- 本日 19 日全校参観、PTA 総会。保護者の皆様のお支えあつての学校です。今後も計画されております参観日など学校行事開放の機会には是非、治田小への応援にお越しく下さい。
- PTA メールの動作確認のため、4/22 (月) 昼 12:00 頃に学年別にテストメール配信をいたしますので、アップデート状況をご確認ください。